

回民意助兴励

第7号 2016年12月13日

国民春闘共闘委員会

2016年度年末一時金・第3回集計

月数・単純平均額で前年並みに

国民春闘共闘委員会(全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成)は12月1日、2016年 の年末一時金第3回集計を行い、21単産部会から報告が寄せられました。

<回答状況>

	2016年	2015年(同期)			
登録組合数	746	745			
回答組合数	400 (53.6%)	444 (59.6%)			
うち上積み獲得	57 (14.3%)	94 (21.2%)			
うち妥結組合数	146 (36.5%)	194 (43.7%)			

<回答内容>(月数および金額)

集計方法&対象		2016年	2015年(同期)	(前年比)
単純平均	月数	2.12	2.11	+0.01
	額(円)	692,953	689,799	+3,154
加重平均	額(円)	643,563	705,563	-62,000
	組合員数(人)	121,678	122,620	

^{*}額または月数のみの報告があるため、双方は連動しません。

<前年実績と比較可能な組合における回答状況(金額での比較)>

	2016年	2015年
前年との比較が可能な組合数	181	182
うち前年額以上の組合	100(55.2%)	111 (61.0%)
(前年超)	85	100
(同 額)	15	11

<前年実績と比較可能な組合における単純平均額・月数の比較>

		組合数	金額•月数	前年実績	(前年比)
単純平均	額(円)	181	710,700	687,128	+23,572
	月数	323	2.12	2.12	±0

<集計結果の概要>

回答引出し・妥結状況

2016 年度の年末一時金の第 3 回集計には 21 単産・部会から報告が寄せられ、登録 746 組合の うち 53.6%にあたる 400 組合が回答を引き出しています。前回調査 (12 月 1 日時点: 285 組合・38.2%) から 115 組合・15.4 ポイント増え、前年同期 (2015 年 12 月 3 日時点: 444 組合・59.6%) を 6 ポイント下回っています。

回答引き出し組合のうち数字にわたる上積み回答を引き出したのは57組合・14.1%で、前回調査から31組合増えています。前年同期(94組合・21.2%)と比べると37組合・7.1ポイント下回っています。

現時点で妥結した組合は 146 組合で、妥結率は 36.5%となっています。前年同期(194 組合・43.7%)と比べ 7.2 ポイント上回っています。

全体の回答内容

月数回答のあった 353 組合での単純平均月数 (一組合あたりの平均) は 2.12 ヵ月で、前回調査 から 0.01 ヵ月増となっています。前年実績比でも 0.01 ヵ月増です。

金額回答のあった 230 組合での単純平均額は 692,953 円で、前回調査から 44,140 円増、対前年 同期を 3,154 円上回っています。

加重平均額(組合員一人あたりの平均)は 643,563 円で、前年同期を 62,000 円下回っています。 規模別に見ると、「29 人以下」、「30~99 人」が単純平均月数で全体平均月数(2.12 ヵ月)以上 となっており、前回調査同様に中小規模組合での奮闘が伺えます。

単産部会別にみると、全農協労連、建交労・建設、建設関連、JMITU、JMITU 通信、郵政ユニオン、全倉運、外銀連、民放労連、出版労連、映演労連、地方マスコミの12単産部会が全体平均月数(2.12ヵ月)以上となっています。

また、民放労連、出版労連は単純平均額で100万円以上の高水準となっています。

前年実績比較可能な組合での回答状況

同一組合での対比が可能な 181 組合での単純平均額の結果を前年実績と比べると今期は 710,700 円で、前年実績比 23,572 円増となっています。

前年実績額以上の回答を引き出したのは 55.2%にあたる 100 組合となっており、前年同期(前年実績額以上 111 組合・61.0%) から 5.8 ポイント減少しています。

月数で同一組合対比可能な 323 組合の単純平均月数は 2.12 ヵ月で、前年実績比で同月数となっています。

パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の一時金

非正規雇用で働く仲間の一時金獲得は、別表の7単産部会134組合で221件の成果獲得となっています。

このうちパートやアルバイトなどを中心とした時給制で働く仲間の一時金獲得は、7単産部会で 146件となっています。月数報告のあった107件での単純平均は0.827ヶ月で、金額報告のあっ た 60 件の単純平均額は 52,306 円となっています。前年実績と比較可能な組合の単純平均月数を見ると、87 件の平均で 0.774 ヶ月と前年実績(0.773 ヵ月)をわずかに上回っています。金額では 40 件平均で 56,432 円と前年実績比-11,983 円となり、ここでも厳しい状況が見て取れます。

月給制(準職員・契約社員など)で働く仲間の一時金獲得は4単産・48件となっています。月数報告のあった48件の単純平均は1.361ヵ月で、金額では15件平均で279,604円となっています。前年実績比較可能組合を見ると、月数は1.010ヵ月(30件平均)で前年実績比プラス0.037ヵ月、金額では189,735円(8件平均)で前年実績比49,217円増となっています。

また、再雇用・継続雇用で働く仲間の一時金は、4 単産から 27 件の獲得報告が寄せられています。時給制では 0.633 ヶ月(5 件平均)、76,812 円(3 件平均)となり、月給制では 1.151 ヵ月(12 件平均)、56,778 円(9 件平均)となっています。